



矢野 邦夫 先生

浜松医療センター

院長補佐 兼 感染症内科長 兼 臨床研修管理室長 兼 衛生管理室長

'81年 名古屋大学医学部卒業。名古屋第二赤十字病院、名古屋大学病院を経て、'89年 フレッドハッチンソン癌研究所、'93年 県西部浜松医療センター(2011年4月より「浜松医療センター」に病院名変更)。「96年 ワシントン州立大学感染症科エイズ臨床、エイズトレーニングセンター臨床研修修了。「97年 感染症内科長/衛生管理室長に就任。2011年4月より現職。

ホームページでも、公開しています。

メディコン CDCWatch

検索



COVID-19のリスクのある新生児の評価と管理のためのガイダンス

周産期に母親がCOVID-19に罹患した場合、新生児および母親への対応には慎重にならなければならない。それについて、CDCがガイダンスを公開しているのので、そのポイントを紹介する(1)。

■ はじめに

このガイダンスは、「COVID-19確定または疑いの新生児(生後28日以内)」もしくは「COVID-19への曝露歴のある新生児」の診断、評価、感染予防、処置について、医療機関に情報提供することを目的としている。これには、COVID-19確定または疑いの母親から生まれた新生児も含まれる。

■ 伝播経路

SARS-CoV-2の新生児への伝播はCOVID-19に罹患している母親、介護者、面会者、医療従事者の呼吸器飛沫に出生後に、曝露することによって発生する。限られた報告ではあるものの、分娩時または分娩前後の感染の可能性について懸念が生じているが、この経路による垂直感染についての詳細は不明である。

■ 臨床症状と重症度

これまでのデータによると、乳児(12か月未満)は、年長小児と比較してCOVID-19による重症化のリスクが高い可能性がある。COVID-19の新生児で報告されている症状には、発熱、嗜眠、鼻漏、咳、頻呼吸、呼吸困難、嘔吐、下痢、摂食不耐性または摂取量の減少がある。但し、これらの症状の多くは、他の理由でもみられることがあり(新生児の一過性頻呼吸、新生児呼吸窮迫症候群など)、満期産児および早産児によく見られる。症例報告における満期産児(妊娠期間37週以上)の殆どは無症候性または軽症であり、合併症なく回復した。しかし、COVID-19に罹患した新生児で、人工呼吸を必要とした重篤例も報告されている。

■ 検査の推奨

SARS-CoV-2検査は、新生児の症状の有無にかかわらず、COVID-19確定または疑いの母親から生まれたすべての新生児に推奨される。推奨される検査は逆転写ポリメラーゼ連鎖反応 (RT-PCR) によるSARS-CoV-2 RNAの検出であり、鼻咽頭、中咽頭、鼻腔からスワブサンプルを収集する。現時点では、新生児の急性感染を診断するための血清学的検査は推奨されない。

COVID-19確定または疑いの母親から生まれた新生児は症候性であっても、無症候性であっても、母親の症状に関係なく、生後24時間頃に検査する。最初の検査結果が陰性または検査できなかった場合は生後48時間で再検査する。生後48時間未満での退院が予想される無症候性新生児では、退院前の生後24～48時間で1回検査する。

現時点では、どの時期に検体を採取するのが最適かは不明である。出生早期に検査すると、偽陽性(例:新生児の鼻孔、鼻咽頭、中咽頭が母親の体液中のSARS-CoV-2 RNAで汚染されている場合)または偽陰性(例:出産時の曝露直後はまだRNAが検出されないことがある)となる可能性がある。

■ 感染対策

COVID-19確定または疑いの母親から生まれたすべての新生児は、検査結果が得られるまでは、SARS-CoV-2感染の疑いがあると見なされる。SARS-CoV-2感染が疑われる新生児は、他の健康な新生児から隔離してケアすべきである。

■ 母子接触

入院中の健康な新生児をケアするための理想的な環境は母親の部屋であるが、新生児への感染のリスクを減らすために、COVID-19確定または疑いの母親から新生児を一時的に分離することを強く考慮すべきである。

臨床現場での一時的な分離は「別の部屋に入室させる」「母親と新生児の間の物理的な距離を1.8 m以上に維持する」「新生児が母親の部屋に留まる場合は保育器アイソレット®に新生児を配置する」など、さまざまな方法がある。母親の検査結果が陰性であれば分離を中止することがある。また、新生児がSARS-CoV-2陽性の場合も分離は不要である。

母子の分離が行われない場合、母親から新生児への感染のリスクを最小限に抑えるために下記を実施する。

- 母親が新生児に接触するときには、布マスクを着用し、手指衛生を実践する。但し、新生児や2歳未満の小児には布マスクを着用させない。
- 保育器アイソレット®で新生児を管理し、新生児は母親から1.8 m以上離す。

[文献] (1) CDC. Evaluation and management considerations for neonates at risk for COVID-19
<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/hcp/caring-for-newborns.html>

こちらも公開しています。

メディコン CDCガイドライン 

製造販売業者

株式会社メディコン

本社 大阪市中央区平野町2丁目5-8 ☎0120-036-541

crbard.jp



BD, the BD Logo are trademarks of Becton, Dickinson and Company or its affiliates. © 2020 BD. All rights reserved.